

目標達成計画

作成日: H27. 4. 30

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	小中学校などの公共的な団体との交流はあるが、地域の一般の方々との交流がほとんどなく地域の一員として活動出来ていない。	職員ひとりひとりがグループホームの役割を理解し、この地域で入居者と共にどのように関わりをもっていくか話し合う。	地域の行事等に職員と共に積極的に参加し、地域の方々に顔を覚えていただき顔なじみの関係を作る。	12ヶ月
2	1	恒常的な職員不足により「楽しみながらの生活」が得られにくい。	各職員のレベルアップを図り現状での楽しみを作り出すと共に、新入職員が入社した際にはそれぞれが指導、フォローし合える職場環境を作る。	ほうれんそうや5Sといった社会人としての基本を徹底し、その上でひとりひとりがPDCAサイクルを使用した業務が出来るようにし入居者との関わりを深めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。